

アイレックからのお知らせ

平成27年度 アイレックの1年を振り返って

- 5月** 【女性のココロとからだの講座】全2回
30代だからこそ考える女性の健康貯金
ココロとからだをほぐすピラティス
- 6月** 男女共同参画記念事業 《講師：仁藤夢乃さん》
ずっと居場所がほしかった～JKビジネスから見える関係性の貧困～
- 7月** 3市連携 助成金事業 映画上映「エンディングノート」
3市連携 助成金事業 イクメンスクール「えほんうた あそびうた」
3市連携 助成金事業 映画上映会「ペコロスの母に会いに行く」
伊藤比呂美講演会
- 8月・9月** 女と男の参画セミナー全3回
思わず読みたくなる記事を書く～文章講座～
- 10月** アイレックまつり
- | | | |
|-----|----|-------------------------------------|
| 1日目 | 午前 | 【しゃべり場】アイレックと私の20年 |
| | 午後 | 【映画と監督のお話】
「毎日がアルツハイマー」関口祐加監督トーク |
| | 夜間 | 【音楽】手を組めば新しい音 |
| 2日目 | 午前 | 【子ども】人権かるたをとろう「子どもと考える男女
平等参画」 |
| | 午後 | 【講演会】「男女共同参画の20年とわたし」
講師：落合恵子さん |
- 市民まつり**
- 11月** 3市連携 助成金事業 終活セミナーと樹木葬見学バスツアー
人権週間記念事業 セクシュアル・マイノリティってなに？
～多様な生き方を認め合うために～
- 1月** 女性の自立支援講座 全6回
もう一步踏み出したい女性のための 転職・再就職支援セミナー
セミナー1 パソコン講座(4回)
セミナー2 相手に伝わる応募書類の書き方
面接シミュレーションで自信をつけよう
- 3市連携 助成金事業** 片山善博さんが語る
「男性にとつての男女共同参画」
- 男女平等参画子育て講座** 《講師：高橋亜美さん》
子どもたちの声を聞く～虐待や貧困のなか育った子どもの支援を通じて～
- 3月** 男性の生き方を考える講座 《講師：津止正敏さん》
男性介護130万人時代を生きる～ケアメンの実態から明日の介護を考える～

つながりカフェ
4、6、7、10、12、2月開催

委員会
清瀬市男女平等推進委員会 5、10、2月
清瀬市男女共同参画センター運営委員会 5、7、11、2月

その他の活動
登録団体・サポーター全体交流会 8月
出前講座「防災と男女共同参画」10月、11月
アイレック関係者合同学習会 3月

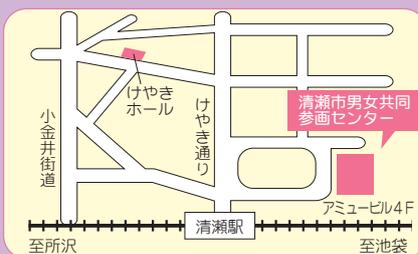
ミス Ms. は女性を総称し、スクエアは広場や広報を意味しています。
アイレック (ILEC) とは、Information (情報)・Learning (学習) Exchange (交流)・
Consultation (相談) の頭文字をとった「清瀬市男女共同参画センター」の愛称です。

次号87号の発行は2016年8月1日です

表紙 テーマ「なかま」で応募いただいた写真です。

発行/清瀬市男女共同参画センター
発行日/平成28(2016)年4月1日
企画・編集/清瀬市男女共同参画センター
〒204-0021 清瀬市元町1-2-11 アミュービル4階
☎042-495-7002 FAX 042-495-7008
女性広報「Ms.スクエア」編集委員会
編集委員/河原貴子/近藤礼子/筑紫かおり
/成田志穂美/福田祥子/安井尚美
デザイン/福田祥子
イラスト/成田志穂美

「Ms.スクエア」の音訳CDを作成しています。
ご希望の方は、男女共同参画センターへご連絡ください。



表紙の写真を募集

テーマは「なかま」です

応募方法 住所・氏名・電話番号・写真タイトルを記入し、10月28日までにデジタルデータの場合はメールに添付し、秘書広報課 (kouhou@city.kiyose.lg.jp) へ。

プリントの場合は直接または郵送で清瀬市男女共同参画センターへ。

また、ご意見、ご感想もお寄せください。

編集後記

■ 今回の特集でセクシュアル・マイノリティについて勉強して、身近にいたクラスメイトをもっと温かい心で関われなかったことが悔やまれ胸が痛みました。
(近藤)

■ 対話。親子関係、夫婦関係、人間関係の基本だなと考えさせられました。自分の価値観ばかり押し付けていたのかも。まずは聞き上手なお母さん、妻になれるように頑張ります。心の中に「受容のものさし」。
(成田)

■ LGBTの虹のモチーフには、それぞれの色に意味があります。興味のある方は調べてもよいかもかもしれません。
(福田)

■ アイレックで新しい友と出会い、たくさんの事を学び、考え、経験した二年間でした。広報の作成に関わり忙しくも楽しい日々でした。みなさんもぜひ、参加してみませんか。
(筑紫)

■ 日本では子どもの頃から「みんな仲良く」と教えられますが、どこかの国では「嫌いでも良い。でも認められること」と教えるそうです。いじめ対策の一つになりませんか。
(河原)

■ 表紙が素敵にリニューアルされ、気分も新たにしました。あつという間の一年でしたが、いろいろなことを学べて楽しく編集に参加することができました。もう一年頑張ります。
(安井)